第 13 講
中国史（南宋まで）

〔1〕唐〔618 ～ 907〕 都　**長安**

①**李淵（高祖）**

②**太宗（李世民）　貞観の治**

律（刑法）**令**（行政法・民法）**格**（補充改正）**式**（施行細則）の制定

中央官制…**三省六部一台**

・**中書省**（詔勅の立案起草）・**門下省**（詔勅の審議・拒否権）・**尚書省**（詔勅の実施）

・**六部**（吏戸礼兵刑工）

・**御史台**（官吏の監察）

・官吏登用法…**科挙**

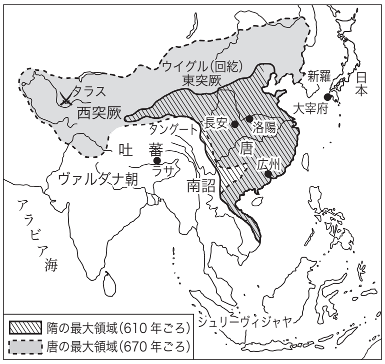
・土地制度…**均田制**‥**口分田**（返還田）・永業田（世襲田）

・税制…**租調庸制**‥**租**（粟）・**調**（絹など）・**庸**（労働）・**雑徭**（地方労役）

・兵制…**府兵制**（兵農一致）

東突厥などの服属…天可汗

③**高宗**



唐の領域

西突厥の服属

新羅と連合して**百済**（660）・白村江の戦い（663）・**高句麗**（668）を征服

羈縻(きび)政策（周辺異民族の族長に自治を許す関接政治）

・**都護府**の設置…安東・安南・安北・単于・安西・北庭

武韋の禍〔690 ～ 710〕

則天武后（高宗の皇后）

・国号を周（聖神皇帝．690 ～ 705）

韋后（④中宗の皇后）…中宗を毒殺・政権をねらう⑤睿宗

・李隆基（玄宗）が平定

均田制乱れる

⑥**玄宗　開元の治**

・都護府　→　**節度使**の設置

・府兵制　→　**募兵制**の採用

楊貴妃を寵愛

タラス河畔の戦い（751）　アッバース朝に敗北・**製紙法の西伝**

安史の乱（755 ～ 763）

・**安禄山**（節度使）・**史思明**の挙兵．**ウイグル**の援助で鎮圧

節度使の自立化　藩鎮

ウイグル・吐蕃の侵入

均田制の崩壊…大土地所有の進展．**荘園**の発達（**佃戸**の発生）

楊炎（徳宗時代）…**両税法**の施行（780）　現住地での資産に課税し，夏秋に２回徴税（～ 16C）
荘園（私有地）の公認=均田制崩壊

黄巣の乱（875 ～ 884）

・塩の闇商人　王仙芝・**黄巣**の反乱

朱全忠…黄巣の乱を鎮圧して唐より節度使に任命．唐を滅ぼして後梁を建国（907）

〔2〕五代十国〔907 ～ 979〕

武断政治…**節度使**（**藩鎮**．独立の地方勢力）による政治

五代（華北で興亡した５王朝）

後梁（都：開封）…**朱全忠**（唐の節度使）による建国

後唐　　（洛陽）

後晋　　（開封）…石敬瑭による建国．建国を援助したキタイ（**遼**）に**燕雲十六州**を割譲

後漢　　（開封）

後周　　（開封）…**趙匡胤**（節度使）により滅亡

〔3〕宋〔北宋．960 ～ 1127〕 都　**開封**

趙匡胤（**太祖**．位960 ～ 976）

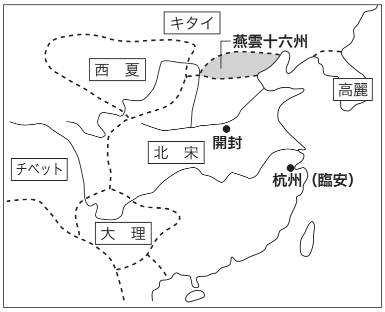
文治主義

・科挙に殿試を追加

財政難

澶淵の盟（1004．キタイ）・慶暦の和約（1044．西夏）

太宗（第２代）…中国統一の完成（979）



11世紀後半

王安石の改革（神宗時代）…**新法**の実施

青苗法…農民に対し，政府が低利の資金や穀物を融通する貧農救済策

均輸法…政府の物資買い上げ，不足地への転売による物資安定・流通策

市易法…小商人の滞貨物資買い上げ，低利融資による中小商人救済策

募役法…労役に代わり免役銭を徴収し，その金で労役希望者を雇用

保甲法（兵農一致の民兵養成制度）・**保馬法**（農民負担による軍馬飼育法）

司馬光による新法の廃止

新法党（王安石派）と**旧法党**（司馬光派）の対立

〔4〕靖康の変（1126 ～ 1127）

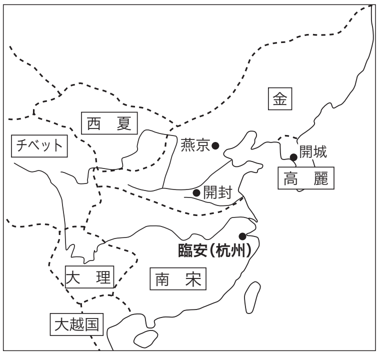
宋（徽宗皇帝）は金と連合してキタイを挟撃…燕雲十六州の奪回目的

靖康の変…金による開封攻略　→　上皇徽宗・皇帝欽宗を連行・北宋の滅亡

〔5〕南宋〔1127 ～ 1279〕 都 **臨安（杭州）**

高宗 秦檜（宰相．和平派） 対 岳飛（武将．主戦派）．和平派の勝利

淮河（淮水）を国境に金との和（1142．臣下の礼）



12世紀

〔6〕宋の社会・経済

官戸（官僚を出した家）・**士大夫**（読書人）・**形勢戸**（新興地主）

佃戸（小作人）制の発達

江南開発…**占城稲**（チャンパー米）の移植

・**長江下流域**…穀倉地帯 **"蘇湖（江浙）熟すれば天下足る"**

・**市舶司**（海上貿易を管理する役所）の設置

・同業組合…**行**（商人組合）・**作**（手工業者組合）の結成

・貨幣…**銅銭（宋銭）**中心 **交子**（北宋．世界最古の紙幣）・**会子**（南宋）の使用

・陶磁器生産（江西省**景徳鎮**）

〔7〕北方民族の侵入

A．キタイ〔916 ～ 1125．モンゴル系**契丹族**，遼〕

耶律阿保機…東モンゴルに建国 → **渤海**征服（926）

燕雲十六州獲得（936）

澶淵の盟（1004）

二重統治体制（征服王朝）

契丹文字

金・宋の挟撃により滅亡（1125）

・**耶律大石**…カラ＝ハン朝を倒し**西遼**（カラ＝キタイ）を建国（1132）

B．西夏〔1038 ～ 1227．チベット系**タングート族**〕

李元昊

西夏文字

チンギス＝カン（ハン）により滅ぶ

C．金〔1115 ～ 1234．ツングース系**女真族**〕

完顔阿骨打…キタイより独立・建国

金・宋の連合でキタイを挟撃（1125） → **靖康の変**（1126 ～ 1127）で宋を滅ぼす

二重統治体制（征服王朝）

全真教の成立（12C．始祖：王重陽）…儒教・仏教・道教の融合 **女真文字**

交鈔の濫発で経済混乱．オゴデイ（オゴタイ）により滅ぶ（1234）

第13講　確認問題

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　李世民が唐の太宗でその治世を①貞観の治と呼ぶが，三省六部一台の中央集権体制を確立した。中書省では詔勅の草案が起草され，門下省では詔勅が審議され，尚書省のもとにある吏・戸・礼・兵・刑・工の六部で詔勅が施行された。ただし②門下省は門閥貴族の子弟の牙城で，彼らには封駁特権つまり詔勅に対する拒否権があった。官吏の監察機関が③軍機処である。地方は道・州・県に区分する州県制が敷かれ，辺境には６つの④都護府が置かれた。

2　３代目の皇帝は高宗で唐の領域は最大となる。皇后が則天武后で高宗の死後，中国史上唯一の女帝となり国号は①周と改め，旧勢力を根絶した。息子の中宗もその妻，②韋后に毒殺された。このふたりの女性の政権を武韋の禍という。これを収拾したのが③徽宗でその治世の前半を④開元の治という。

3　その治世の後半には楊貴妃を溺愛し政治を混乱させた①玄宗のとき，節度使の安禄山・史思明が指導した安史の乱（755 ~ 763）が起こった。それはトルコ系の②突厥の援助で鎮圧したが，③節度使の台頭を生み，彼らが④藩鎮となって半独立国化し唐の統治の基盤は大いに緩んだ。

4　後梁・後唐・後晋・後漢・後周が五代である。これらのうち後唐・後晋・後漢は①トルコ系の王朝であり，とりわけ後晋を建国した石敬瑭は建国援助の代償として燕雲十六州つまり現在の北京・②大同付近を③モンゴル系契丹族で中国最初の征服王朝である④金に割譲した。

5　後周の節度使①趙匡胤が②開封を都に960年に宋＝北宋を建国すると，この王朝は③節度使の権限を縮小する文治主義を徹底し，その一環として科挙に最終面接，④会試を加え皇帝と契りを交わし君主独裁体制を確立した。２代太宗のとき中国を統一した。

6　10世紀前半に，①耶律阿保機がキタイ（遼）を建国した。キタイは東の②新羅を滅ぼして勢力を拡大し，国内では二重統治体制を敷いた。また，漢字をもとにした③契丹文字をつくった。キタイは宋と金によって滅亡したが，一族の④耶律大石が西方に逃れ，西遼を建国した。

7　宋は文治主義のいきすぎから対外的には①1004年の澶淵の盟で弟である②キタイ（遼）に対して銀・絹を貢ぐことになり，1044年の慶暦の和約では③イラン系タングート族④李元昊が建国した西夏にも臣下の礼をとらせたにもかかわらず，銀・絹・茶を貢ぐことになる。

8　沿海州に①ツングース系女真族②完顔阿骨打が建国した金が勃興，宋は金と計ってキタイ（遼）を挟撃して滅ぼしたが，違約から金を怒らせ，金が南下し宋の上皇③徽宗と皇帝欽宗を連行し辱めた。これを④靖難の変（1126～1127）という。

9　欽宗の弟高宗が臨安＝①杭州に南渡し，以後を南宋という。南宋では金に対する主戦派②岳飛と和平派秦檜が対立，結局，③長江と④秦嶺山脈を国境とし金との和平が成立したが，南宋は金に対して臣下の礼をとったので秦檜は中国史における売国奴の代名詞的存在となった。

解答

1　③→御史台　2　③→玄宗　3　②→ウイグル　4　④→キタイ（遼）
5　④→殿試　6　②→渤海　7　③→チベット系　8　④→靖康　9　③→淮河